

# パソコンはこれからますます新機

ウィンドウズ8、新しく買い換えられた方もいらっしやるでしょう。発売から少したち、動きも出てきました。

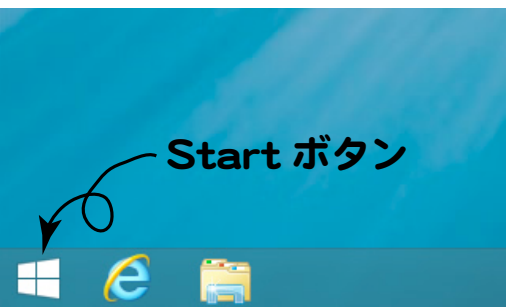
## アップグレードされる8.1

12月にもウィンドウズ8は、8.1にアップグレードされる予定です。

一番見た目で変わるの、7まで採用されていた「スタートボタン」の復活です。といっても、以前のものとは少々異なり、スタートボタンをクリックしても、スタートメニューは表示されません。クリックすると、画面の切替が行えます。

その他、今は、スタート画面（タイルが並んでいる最初の画面）から、アプリ一覧（プログラムの一覧画面）に切り替えるためには、スタート画面を右クリックし...という手順でしたが、スタート画面をスライドするだけで切り替えることが可能になります。

また、設定を変えることで、最初に表示される画面が、スタート画面、デスクトップ画面、どちらかを選択できるようになります。シャットダウンの手順も簡単な方法が用意されます。



## アプリストア

ウィンドウズアプリは、使っているでしょうか。タイルをクリックすると「全画面」で開くアプリです。あらかじめ何種類かのアプリはインストールされていますが、役に立ちそうなアプリをインストールすることで、更にパソコンがお役立ちマシンになります。

「アプリストア」は今回のアップグレードで、アプリが探しやすくなりました。

今までは、カテゴリ別に分かれていただけで、アプリを探すのに手間がかかっていました。検索機能が追加されるようです。探したいアプリのキーワードで検索できれば、素早く見つけることができるかもしれません。今ではアプリの数も10万を超えたとの報告もあります。



## その他の主な改定

パソコンの検索機能に、Web検索機能が組み込まれました。パソコン内だけでなく、同時にWeb検索も行うことができます。



インターネット・エクスプローラー(IE)は、バージョンが11になります。現在もアプリ版、デスクトップ版、2種類あることをご存知でしょうか。全画面で開くものと、従来通りの使い勝手のもの。一番の改定はそれぞれ独立していた「お気に入り」が、同期されることでしょうか。アプリ版のお気に入りも使い勝手が良くなっているようです。

ワードやエクセルに追加機能として組み込んで使用するアプリ。最近日本語対応のアプリストアができました。但し、使用できるバージョンは2013からです。ネット上からダウンロードしますので、ネット接続の環境が必要です。まだまだ便利に利用できそうなアプリは少なそうですが、今後に期待です。



発売されてしばらく経ち、使い方にも慣れてくるころ、慣れたものものども使いづら...。今回はそのへんの8の使いづらさが少しでも使いやすくなった改定であったと思います。

もちろん、目に見えない機能面での改定も何点かあるようですが、直接目に見えてわかりやすいのは今回触れた点ではないでしょうか。

正式版の発売まで後少し間がありますが、評価版が既にダウンロードできます。気になる方は試してみたいかがでしょうか。

(マイクロソフトのページからWindows 8.1を探してください。)



See you next month